SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

								主な	SDGs	(17ゴ-	-ルと169	ターゲット	ト)関連項	目	
カ	ᅱ	非該	- 5-FD	取組	具体的な取組	1	2 3		6	7	8 9			14 15	16 17
j	ַ עׁ	非該 当	チェック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1.55 2: N+1-1	3 TOTALE -W-	4 mm 5 mm	6 18 50	7 state darks.	8 Hint 9 Here	10 ASSESTATE 11 ASSESTATE 12 ASSESTATE 12 ASSESTATE 13 ASSESTATE 13 ASSESTATE 14 ASSESTATE 14 ASSESTATE 15 ASS			16 17 17 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18
1			【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差 別がないことを確認している	基本	・【予定】今後社員を雇用した場合雇用、教育、昇進・登用、 福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築 し、経営トップが積極的に関与していく。	10111		5	1	**	8.5 8.7 8.8	10.2		~ =	16.1 16.2 16.7
2			【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備 している	基本	・【予定】今後社員を雇用した場合ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記していく。			1 1	1 2 5		8.5 8.8				16.1
3			【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法等の改正内容を把握している。長時間労働是 正のための効率的な働き方をする体制の整備・対応を行っ ている。						8.5 8.8				
4			【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・個人事業主で社員がいないため非該当。			4.4			8.7 8.8	10.2 10.3			
5 人 相			【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・現場マナーの10ヶ条を定め協力業者に周囲徹底を各現場ごと行っている。		3				8				
デ 6 値	-		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・個人事業主で社員がいないため非該当。		3								
7			【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取 り組んでいる	基本	·【予定】多様な人材の活躍状況をHPや広報誌等で積極的に発信する。			5	1 5		8.5	10.2 10.3			
8			【人材育成】 - 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	·【予定】今後社員を雇用した場合、職務や役割に応じた研修体系を整備し実施していく。			4 5	5		8 9				
9			【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・個人事業主で社員がいないため非該当。			5	5		8.5	10.2 10.3			
10			【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・個人事業主で社員がいないため非該当。		3				8				
11			【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・材料管理を徹底し無駄な廃棄を無くすことで廃棄量を少なくしている。							11.6	12.4	14.1	
12			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・全棟省エネ計算を実施しエネルギー使用量を算出した上 でプラン計画を行っている。					7.3			13		
13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・全棟ゼロ・エネルギー住宅宣言をし、自社で施工する物件は全てゼロ・エネルギー住宅にしていくことでCO2の排出削減に努めている。					7.2 7.3			12.4 13.3		
14 5	最		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組ん でいる	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、安全な製品しか使わないように心掛けている。		3.9		6.3			11.6	12.4		
15			【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・環境に配慮した木材、製品、サービスの提供を通じて生物 多様性保全に配慮している。				6.6					15	
16			【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・現場の養生材など使いきりの物でなく再利用できる物を使 用レリサイクルに努めている。								12.5	14.1	
17			【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・自社で施工する物件は全て節水タイプの水栓器具を採用 し、使用量削減等に努めている。				6.4 6.6						

カテ	非該	該	取組 具体的な取組	1	2 3	主なSI 4 5						ト)関: I 12	連項目 13 14	15 1	6 17	
ゴリ	非該当	チェック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	15% MHH		4 mm 5 mm g				10.0					
18		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			3.9		6	7				12	13.3 14	15	
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ										12.6			
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・現在は全棟ゼロ・エネルギー住宅の建築のため太陽光発電 は必須アイテムであり必ず搭載している。					7.2					13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・肌に触れる部分には自然の材料を積極的に採用し、床は 無垢のフローリング、壁は漆喰及び紙でできたクロスを採用し ている。									12.2	13 14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	·【予定】汚職·贈収賄禁止等を含む行動規範を整備してい く。												6.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・【予定】不正競争行為を含む行動規範を整備していく。											1	1.6
24 公 正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる		・自社のデザインが不正に流出しないように維持管理してい る。						8.2 8.3	9					
な 事業 慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・お客様の個人情報は適切に管理している。 ・【予定】「個人情報に対する基本方針」を定めて公表し体制 を整備していく。											1	.6
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ													16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、 共に取り組んでいる	チャレンジ				5			8	1	.0	12	13 14	15 1	16 17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策 を実施している。 ・製品安全確保の観点を踏まえた取扱説明を実施している。		3.9							12.4			
製 29 品 ・ サー		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している。 ・顧客の声をアンケートで伺いより良いサービスができるよう 維持・改善を行っている。							9					
1 ビ 30 ス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・一次エネルギーを削減できるよう設計の段階から太陽の動きや地域の風の流れを考えながら設計を行っている。				6					12	13 14	15	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2 3	4 5	6	7	8	9 1	.0 11	12	13 14	15 1	16 17

		-t-=+	B 4444 A 7540			主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目													
		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 2		4		3 7	8			11 1				16	17
		=			併せて記載してください。)	155 2 ## (S)	3 minut -W.→	4 222	©	7	8 ###	9 111111	10 49555***	A La) H====	15 to 100	16 12341 6	8
32	社		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・工事に伴う都度のご挨拶・見学会などを実施し、対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている。			4				9		11 1	2	14	4 15	:	17
划 33 貢 南	i会貢献·		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の次世代を担う人材(学生・子ども等)への交流・育成機会(キッズスクール等)を提供している。			4						11		14	4 15		17
34			【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・材木は県産材を積極的に使用地産地消に努めている。						8	9		11 1	2 1	3			
35			【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化している ・経営者の経営理念、経営目標をホームページ等で明示している。						8	9							17
36			【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法令順守(コンプライアンス)の重要性を確認し・コンプライアンス研修等に参加している。													16	
37			【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・個人事業主で社員がいないため非該当。													16	
i	組織		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている。													16	17
	体制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ														16	
40			【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ														16	
41			【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】事業継続計画(BCP)の策定、定期的な訓練を実施する。							9		11	13			16	
42			【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・【予定】今後社員を雇い事業承継できる体制を整える。						8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1 2	3 4	5	6 7	8	9 10	11 12	13 14	15 16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取 り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)